

さ  
 わ  
 や  
 か  
 五  
 月

みんなの施設にぎわう

若葉が目にしみるさわやかな五月。「みどり」と創造性豊かな文化都市」を目指す柏市では、子どもからお年寄りまで、気軽に楽しめるプラスアルファの行政分野に力を注ぎ、体力、文化情操面を通じて豊かな地域社会への実現に努力を傾けています。子どもに人気のある利根川堤のサイクリングコース。若者がその青春のエネルギーを燃やす布施の総合グラウンド、お年寄りの憩いの場、船戸の老人福祉センター柏寿荘、家族そろって楽しめる信州菅平のかしわ荘など、たくさん施設があります。

〔上〕 家族連れで高原の散策に出発する。5月3日菅平かしわ荘で。柏市自慢の施設、菅平かしわ荘は連休3日間で226人の利用者でにぎわいました。これからは一年中で最もよい季節。ワラビ、ゼンマイ、ウドなどの山菜狩りも楽しめます。申し込みは利用する日の2カ月前から3日前までに市役所庶務課(内線254)へ。宿泊料は大人一泊二食付き1,000円、子どもは700円の安い料金。

〔中〕 5月2日光ヶ丘団地で写す。市内32カ所のステーションへ、月2回巡回する移動図書館車。貸し出しは一世帯10冊までで、次回に返却、はじめてのかたは住所を明らかにするものが必要。ステーションその他詳しくは、市立図書館(64-5346)へ。

〔下〕 ゴールデンウィークの最後をサイクリングで楽しむ。コースは、あけぼの山公園を基点に利根川堤沿いに往復26キロ。自転車の貸し出しは、同公園内の管理棟で月曜を除く午前9時から午後4時まで、料金は無料。はじめてのかたは身分を明らかにするものが必要。現地へは、柏駅西口から布施弁天行バスで終点下車、問い合わせは教育委員会保健体育課(内線272)へ。

# 公示地価発表される

# 柏の地価十・八%ダウン

## 全国平均を上回る

国土庁は去る五月一日付けで、地価公示制度に基づいて調べた今年一月一日現在の地価公示価格を発表しました。この地価公示価格は、土地の価格に公的なものさしをあて、一般の適正な土地の取引の指標にしたり、公共用地の買収価格の割り出しの参考にしようとするもので、全国で一萬五千十地点が選ばれています。

柏市内でも、別表のとおり四十一カ所の公示価格が明らかにされました。これによると昭和四十五年にこの制度が発足して以来柏の地価は、全国平均を絶えず上回る上昇を続けてきました(昭和四十七年は全国平均上昇率十二・三%、柏は十八・五八%、四十八年は同率三十三・九%、柏四十四・七%、四十九年は同率三十二・四%、柏四十四・九五%)が、本年は、不況と国土利用計画法、金融の引き締めなどの土地取引の強化の影響をもちに受け、引きの指標にしたり、公共用地の買収価格の割り出しの参考にしようとするもので、全国で一萬五千十地点が選ばれています。

公示地価で市内で最も高いのは別表36番(柏二丁目八二〇番一八)柏駅前洋菓子店リヨンの地点の平方メートル百七十四円で、逆に安いのは41番(名戸ヶ谷字上郷一〇五二番)の二万五千元。

下落で最も低いのは、別表16番の十倉二字鴻ノ巣二八七番四三六番最も高いのが地価で最も安いとされた名戸ヶ谷字上郷一〇五二番。

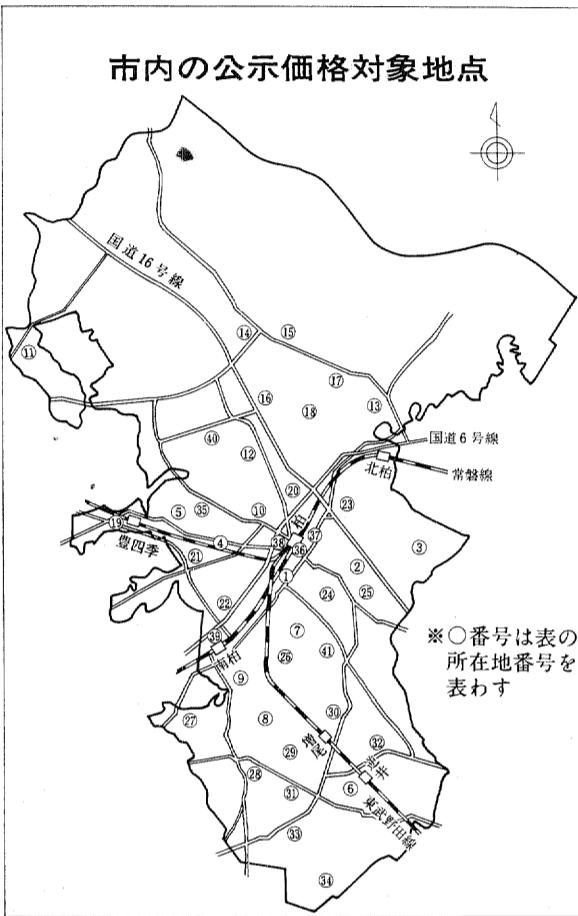
地価公示価格が、土地の売買の参考になっていることは確かですが、実際の取引は、私利私欲の経験では柏の場合、やはり何割方か上乗せした価格でしょう。

県宅地建物取引業協会  
柏支部長 鶴丸俊行



昭和四十五年のこの制度発足以来、絶えず全国平均を上回る伸びを示してきた柏市の地価も、国土法と石油ショック、金融引き締め、税制の強化などの国策とあいまって、初めて下落をみせました。

総じて柏駅周辺や交通上便利な市街地の住宅地は他と比べて下落の急激な地域は、下落率も大きくなっています。



市内の公示価格対象地点

詳しくは市役所二階の監理課(内線二四二)で閲覧して下さい。

住宅地は、昨年原則先で平均三十万円、旭町地先で平均二十万円、実際に取引引きされた例があります。昨年一年間の住宅地の売買取引件数は一昨年より二割減。金額的には土地付一戸建て住宅で一千万円前後の引き合いが多いようではないかと思えます。

### 商業地は上昇の傾向も

私はこう思う

商業地は、需要が少なく設備投資も抑えられているので、十倉二地先で平均十万円と公示価格よりも低いくらいでしょう。

特賞できるのは、だいたい公示に沿った線と思えますが、商業地は柏の場合、机上の算出では公示価格に近い線でも異常と思えるほどの発展性や限られた場所という限定条件から、かえって上がっているのが実情ではないかと思えます。

市内41カ所の公示価格 (1㎡当りの価格) ▼は下落を示す

所在地	用途地域	49年価格	50年価格	上昇率
1 泉町766番114	住居	92,000	82,000	▼10.87
2 東台本町897番3	第1種住専	68,000	61,000	▼10.29
3 戸張字宿畑1233番4	第1種住専	42,000	37,500	▼10.71
4 旭町7丁目933番52	住居	58,000	51,500	▼11.21
5 豊四季庚塚231番27 ほか1筆	第1種住専	48,500	43,300	▼10.72
6 逆井字外和戸1051番83	第1種住専	51,000	45,000	▼11.76
7 ひばりが丘674番367	第1種住専	78,000	69,000	▼11.54
8 つくしが丘2丁目175番23	第1種住専	62,000	54,500	▼12.09
9 今谷上町字並木通25番10ほか1筆	第1種住専	66,000	58,000	▼12.12
10 明原3丁目72番5	第2種住専	88,000	77,000	▼12.50
11 十倉二字中原576番360	住居	40,000	36,000	▼10.00
12 高田字東下ノ台1011番37	第1種住専	50,000	44,000	▼12.00
13 根戸字高野台471番32 ほか1筆	住居	51,000	47,000	▼7.84
14 花野井字中花崎736番12 ほか1筆	住居	37,500	34,000	▼9.33
15 花野井字原1007番9	第1種住専	36,500	33,000	▼9.59
16 十倉二字鴻ノ巣287番436	第2種住専	37,000	35,000	▼5.41
17 宿連寺字天王前392番8	第1種住専	41,000	36,000	▼12.20
18 松ヶ崎字泉315番3	第1種住専	43,000	38,500	▼10.47
19 豊四季字向屋敷133番15	住居	49,000	43,000	▼12.24
20 あけぼの3丁目207番9	住居	75,000	66,500	▼11.33
21 豊四季字八丈294番22	第1種住専	46,000	41,000	▼10.87
22 新富町1丁目423番31	第1種住専	66,500	58,500	▼12.03
23 柏字中大町551番11	第1種住専	54,000	48,000	▼11.11
24 千代田2丁目1514番109	第2種住専	80,000	75,000	▼6.25
25 東3丁目1429番3	第1種住専	67,000	58,000	▼13.43
26 常盤台648番46	第1種住専	64,000	55,500	▼13.28
27 中新宿2丁目249番26	第2種住専	59,000	52,000	▼11.86
28 酒井根字上ノ坪141番6	第1種住専	48,000	42,500	▼11.46
29 加賀2丁目1868番146	第1種住専	62,500	56,000	▼10.40
30 増尾字伊賀殿1591番5	第1種住専	50,000	45,000	▼10.00
31 酒井根字酒井根後1888番24	第1種住専	55,000	48,500	▼11.82
32 藤心字狐峠686番15	第1種住専	57,000	50,000	▼12.28
33 南増尾字左大道2269番53	第1種住専	41,500	36,500	▼12.05
34 逆井字三ツ保1697番26 ほか2筆	第1種住専	41,000	37,000	▼9.76
35 篠籠田字今泉1088番	第1種住専	—	27,000	—
36 柏1丁目820番18	商業	1,150,000	1,070,000	▼6.96
37 柏2丁目11番2	商業	585,000	535,000	▼8.55
38 旭町1丁目12番8 ほか1筆	商業	570,000	525,000	▼7.89
39 南柏1丁目8番9	商業	188,000	168,000	▼10.64
40 十倉二字南原242番19 ほか4筆	工業	39,300	34,300	▼12.72
41 名戸ヶ谷字上郷1052番	調整区	24,000	20,500	▼14.58

## マイホーム建築に利子補給

手続きは指定金融機関へ

市では、今年度から住宅建築資金の融資を受けるかたに、その融資額の利子の一部を補給することになりました。

この制度は、市内に自分が住むための住宅を建築しようとするとき住宅金融公庫の融資を受け、なお建築資金が不足のため、次の指定金融機関から貸し付けを受けた場合にその融資額の一部を対象に利子補給するものです。補給の対象となる借入額は新築で六十万円(内線二六〇)へ。

以上、増築で五十万円以上。補給額は年利八・五二%で算出した利子のうち年利三%で、五年間補給されます。

○資格 ①新築する家屋の床面積が、三十平方メートル以上二十平方メートル未満(老人及び身体障害者が同居する場合は百五十平方メートル) ②増築する場合は増築部分の床面積が二十平方メートル以上増築後の家屋の合計面積が四十平方メートル以上二十平方メートル未満 ③二年以上市内に居住して市税を完納しているかた ④昭和五十年年度内に融資を受けられるかた ⑤年間の総収入が三百三十万円以下のかた

○申し込み 五月十五日から次の指定金融機関へ(ただし四月二十八日の住宅金融公庫申し込み分から該当) ▼指定金融機関 千葉銀行柏支店、同柏駅前支店、同豊四季支店、千葉相互銀行柏支店、同南柏支店、千葉興業銀行柏支店、松戸信用金庫柏支店、市川東信信用金庫柏支店、千葉興業銀行農業協同組合連合会

○問い合わせ 市役所建築課(内線二六〇)へ。

## 秘書又七から



四月二十三日 千代田町会の新役員が来庁。公園、下水、近隣センター等々の陳情を受け、担当部署にそれぞれ指示。

五月二日 北千葉水道企業団の十倉二地区送水管布設に伴う地元との覚書取り交わしのため、企業長並びに地元代表が来庁。市長立ち合いのうえ締結。正午、さきの統一地方選挙で当選した原秀夫、太田育孝、久保綾三県議を招待して昼食会を開催。当選を祝した後「主義、主張は違っても柏市民の代表として県政に参加するのだから、本市のためには一致協力して力を」と挨拶。三県議とも「こと柏市のためには全力をあげて協力します」と、なかやかにさんだん。午後三時、かねてから話があった松戸労働基準監督署の柏市移転について正式に決定したとの文書を持って同署の庶務課長が来庁。直ちに新聞記者会見をして発表。

## 柏市民憲章

わたしたちは、豊かな緑と水をまもり、潤いのある住みよい柏をつくるためにこの憲章を定めます。

1. たがいに話し合って、心のかよい明るい柏をつくりましょう。
1. 老人を敬い子どもを愛する、あたたかい柏をつくりましょう。
1. 環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましょう。
1. 教育を重んじ、健康で、文化の薫り高い柏をつくりましょう。
1. 国際理解を深め、平和な柏をつくりましょう。





